

# 防災・安全ニュース

VOL. 16

## 危機管理課

2024年8月号

電話：65-1282

熱中症警戒アラートが連日発表される暑い日が続いていますが、8月前半も広い範囲で最高気温が35℃以上の猛暑日が続くとされています。熱中症は、誰にでも起こり得ますので自分を過信せず、屋外での活動に限らず対策をとるようになしてください。

では、今月号もよろしくお付き合いください。今月号のトピックスは次のとおりです。

- ・ 土石流
- ・ 事故につながる瞬眠（マイクロスリープ）
- ・ 降水確率予報

### 土石流

先月12日（金）未明の松山市城山の土石流では3名の方がお亡くなりになりました。衷心よりご冥福をお祈りいたします。

土石流といえば、令和3年7月にも静岡県熱海市で大規模な土石流が発生しました。この時の土砂の流下速度は時速30km程度であったということですが、今回の速度は更に速く約36kmで、斜面崩壊の25秒後には高さ約3mの土砂が住宅地を襲ったとの解析結果が報告されています。土石流に限らず**土砂災害は、一瞬にして命を奪う危険性が高い災害**です。山鳴りなどいつもと違う兆候を感じたり、避難情報が発令された場合には、**遅くとも避難指示までの間に避難行動をとるよう**お願いします。



※ 内閣府 HP

土砂災害に備える（内閣府防災情報のページ）

→ [https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h27/79/special\\_02.html](https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h27/79/special_02.html)

## 事故につながる瞬眠（マイクロスリープ）

会議中、瞬間的にカクンと寝落ちする人を見かけることがあると思いますが、これがマイクロスリープです。主な原因は、「睡眠不足」と「蓄積疲労」で、長いときは15秒程度続くそうです。お子さんが夏休みなので高速道路を利用して遠出される方もいらっしゃると思いますが、時速100kmで走行中の車は1秒間に約28m（15秒で約420m！）進みます。車で長距離運転される時は、前日の睡眠をしっかりとって、走行中にくびやま



※ 東京海上日動 HP

ばたきが多くなったり、目の焦点が合わないのはマイクロスリープが起こる兆候です。そのような兆候が起こる前に、少し疲れたなと思ったら、もう一つ先のサービスエリアまで頑張ろうと思わず、早めの休憩を心がけていただければ幸いです。

マイクロスリープの研究成果（広島大学）

→ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/76581>

## 降水確率予報

天気予報で「明日の午前中は、降水確率30%です。」などと聞かれますが、この例では100回このような予報を発表した場合、そのうち約30回で1mm以上の雨が降り、約70回で1mm以上の雨が降らないことを意味しています。また、降水確率の数値が低いと小雨程度と勘違いしやすいですが、大雨が降る可能性も大いにあります。

そして、降水確率0%の時の「0」は「ゼロ」ではなく「レイ」と読みます。降水確率は10%刻みで発表され、10%未満は四捨五入されるため、4%の場合は0%になります。このため、「零＝レイ」には「取るに足りないほど小さい」という意味があるので「レイパーセント」と読まれています。

降水確率予報（気象庁HP）

→ [https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kisetsu\\_riyou/explain/prob\\_precip.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kisetsu_riyou/explain/prob_precip.html)

### 【編集後記】

今月も防災・安全ニュースを最後までご覧いただきまして、ありがとうございました。

まさに今は雷の時期ですが、私が高校生のころ、突然の大雨と雷に遭遇した剣道部員が武道場のそばの大木の下で雨宿りしていたところ、先生が大声で「木から離れろ～！」と叫んで木から離れた直後に雷が落ち、大木が真っ二つに裂かれました。落雷した時に木の真下に居ることは感電の可能性があり、大変危険ですのでご注意ください。

(N.O)